

愛寿会 たより

9月号
第230号
平成30年
9月10日発行



【 ～ 今年は特別暑い夏でしたが、ひまわりは生き生きと咲き誇っていました ～ 】

酷暑の八月…

地域やボランティアの皆様のおかげで、すてきな夏になりました

ギターの良い音色を楽しむ

八月四日(土)にギター演奏のボランティアをしてくださる松野様が仁生園に来てくださいました。松野様は毎年、年に一度来てくださり今回が六回目の来園でした。

アンコールを含めて七曲披露され、ハーモニカ、オカリナ、鈴といったギター以外の楽器も使って皆様を楽しませてくれました。中でも「旅の夜風」という歌では、口ずさんでいる利用者様が多くのギターの音色と皆様の歌声が心地良い空間でした。



の方が声をかけてくださり、この夏で六回目の恒例行事です。第二仁生園では「サマーコンサート」と称し利用者様も毎年楽しみにしています。地元少年少女合唱団とのコラボレーションや多種多彩な楽器の紹介など、毎年素敵な内容を企画していただきます。



八月十八日(土)の当日、利用者様や職員、地元のキッズクラブひまわりの皆様など、観客は六十名前後が集まりホールは超満員! 今か今かとワクワクドキドキ…。

今年は総勢三十二人の団員の皆様による迫力のある演奏でした。吹奏樂のかっこいい曲に始まり、「いい日旅立ち」「明日があるさ」「上を向いて歩こう」など馴染みのある曲に



観客の皆様も手拍子や歌で参加です。アンコールでは「ふるさと」を大合唱! つまでも聴いていたいと思う心に残る時間を過ごしました。また来年を楽しみにしています。ありがとうございました。

曲以外にも紙芝居で「甲州弁・桃太郎」の読み聞かせをしてくださいました。皆様がよく御存じの昔話ですが、慣れ親しんでいる甲州弁で聞くとこれまた新鮮! 終始笑いがあり、とても好評で楽しいひとときを過ごすことができました。また来年も素敵な曲が聞けることを心待ちにしております。松野様、ありがとうございます。

迫力のある演奏に大盛り上がり

第二仁生園へ毎年八月に来園していただいている「山の音楽隊」。皆様は横浜楽友協会の団員で、横浜市内外での演奏活動を通して活躍されています。長坂町白井沢出身の団員

元気な声が響き渡る!!



八月十四日(火)、長坂町小荒間地区育成会の皆様が今年も鈴みこしを担いで仁生園と第二仁生園に寄っていただきました。この鈴みこしは育成会の皆様を中心となり地区内を子どもたちがおみこしを担ぐ、小荒間地区で行われている伝統行事です。暑い中でしたが、威勢のよい笛や太鼓の拍子に合わせて、響き渡



る元気のよい「わっしょい! わっしょい!」の声。集まった利用者様たちは、法被姿の子どもたちに目を細め、拍手や「頑張れ!」と声援を送っていました。「元気をもらったね」「かわいらしかったね!」と利用者様もお話しされていました。小荒間地区育成会の皆様ありがとうございます。また来年も楽しみにしています。



お祭り気分♪

八月二十六日(日)、二班フロアにて「お祭り広場」という行事を行いました。簡単ではありますが、職員がお手製の屋台を開店! 賑やかな雰囲気を楽しんでいただくこうと企画しています。今回の食べ物



は、ホットケーキと綿菓子は、フルーチェ。遊ぶものでは、糸釣りとポコポコゲームを行ってみました。今回の一番人気は青色のザラメを使い、目の前で作る綿菓子。「美味しいね!」「懐かしい味ね。」と召し上がっていました。



糸釣りゲームでは、糸を手練り寄せお菓子を引き当てていました。またポコポコゲームは、ひよっこりと顔を出すハムスターをハンマーで叩くゲームで、音が鳴るので命中

するとわかりやすく、楽しんで参加されていました。次回は違うフロアに移動して開催予定です。多く利用者様に参加いただけるよう企画していきますので、どうぞお楽しみに!



特別養護老人ホーム 仁生園

ご先祖様に想いを馳せて...



八月十三日に迎え火、十六日に送り火をしました。十三日の夕方、正面玄関に集まりご先祖様を迎える準備をしました。しかし、あいにくの雨...そして十六日の送り火の日も雨...きつとご先祖様がお家に帰って来られるのが嬉しいといつて泣き、今度は帰るのが寂しいといつて泣いている

生徒さんからは「利用者様とお話しできてよかった」「普段、高齢者と接することがないので、昔の話を聞くことができてよかった」など感想をいただきました。今回の体験を今後の勉学に活かしていただければ嬉しいです。



のかもしれない。そんな話をしながらの迎え火・送り火でした。雨でしたので、職員が代表して火を焚き、利用者様には屋根の下でお線香をあげていただきました。ご先祖様や亡き人を想い、手を合わせていらっしやいました。



愛寿会サーブिसへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡ください。
仁 生 園 電話 0551(32) 3340
第二仁生園 電話 0551(32) 8270

仁生園 デイサービスセンター

夏のドライブ 明野へ



デイサービスセンターでは毎年恒例の夏のバスハイキングを八月中旬に四日間に分かれて行いました。目的地は明野町のひまわり畑です。ちようど見ごろを迎えたひまわり

り。一面に咲き誇り、「黄色い絨毯」という言葉がぴったり。見事な風景に利用者様も「わあ！」と驚き、綺麗という言葉が飛び交っていました。外はとても暑かったので車の中からゆっくりと眺め、この季節ならではの風景を目に焼き付けていらつしやいました。また来年が楽しみですね！



最新機器を体験！

九月三日（月）、東京から株式会社モフの方が来園され、最新機器を使った機能訓練の紹介をしていただきました。



手首や足首にバンドをつけ、そのバンドがデータ機器と連動しテレビ画面を見ながらゲーム感覚で体を動かしていきます。説明を受けても難しい！というところでとりあえず挑戦。テレビを見ながら腕の上げ下げや足を動かします。「あらら…」と言いながらも皆様お上手に体を動かし、高得点を獲得していました。

グループホーム やすらぎ

よりよい運営のために



ご意見をいただきながら今後のサービス提供に役立てております。

八月二十一日（火）、平成三十年度第三回やすらぎ地域運営委員会が開催されました。施設職員だけでなく、ご家族や地域、包括支援センターの代表者の皆様に出席いただき、実績報告のほか、課題等を検討し、

第二仁生園

涼を求めて...

八月から九月にかけて、三班に分かれて清里方面へ避暑ドライブに行ってきました。

台風が心配な時期でしたが、さいわい三日間とも天気に恵まれたので、あたりは観光客でとても賑わっていました。



高原の景色を眺めながら、清里清泉寮のウツドデッキで食べたソフトクリームは美味しい思い出です。

ありがとうインキョウ

八月二十七日（月）、更生保護女性会小泉支部の皆様がボランティア活動で仁生園に来園されました。皆様には毎年仁生園で活動していただいています。



今回は窓拭きを中心に行っていたきました。普段手の行き届かないところまできれいにしていただき、大変さっぱりしました。暑い中での作業、本当にありがとうございました。

旬の味覚を堪能

今年も嬉しい贈り物が届きました。千葉県にお住まいの湯浅様から立派な梨をたくさんいただきました。湯浅様は毎年欠かさず旬を迎えた千葉県名産の梨を送ってくださいます。



この初秋のおいしい贈り物に、「今年も、もう梨の季節になったんだね！」と利用者様も大変喜ばれました。さっそく味わっていただき、そのみずみずしさと甘さに驚かれました。毎年のお心遣いに感謝いたします。ありがとうございました。

初任者研修

八月十七日（金）、今年度新規採用となった職員を対象に施設内研修を行いました。愛寿会、また、福祉に携わる上での心構えなどを再確認いたしました。今回参加した職員よりご挨拶いたします。



特別養護老人ホーム仁生園

ケアワーカー 香山 大樹

介護職員として働き始め、早五ヶ月が経ちました。まだまだ未熟であり毎日学ぶことが多く職員の皆様に指導していただきながら、お陰様でなんとか仕事にも慣れてきました。とても大変な仕事ですが、同時にやりがいも感じております。これからも日々努力し知識向上に努め、利用者様に喜んでいただける介護を提供していきたいと思っております。



特別養護老人ホーム仁生園

ケアワーカー 池田 眞介

福祉・介護の仕事をしたと思うようになり、この春から仁生園で働いています。今までは違う初めての職種なので、何もかもが勉強になります。利用者様の笑顔や諸先輩方の手厚い指導により毎日が素晴らしく貴重な経験をしていると感じる事があります。まだまだ技術も知識も足りない未熟者ですが、利用者様に安心と笑顔で毎日をご提供いただけるように日々精進していきたいと思っております。よろしくお願ひします。



仁生園介護相談センター

介護支援専門員 岩路 亜野

長年、ヘルパーとして北杜市中を走り回っていましたが、この四月より仁生園でケアマネジャーとして再スタートすることになりました。ケアマネの業務はもちろんですが、施設職員としての立場を第一に心掛けること、そして地域のケアマネとして利用者様やそのご家族が望む生活を支援できるように、経験を積み重ねていきたいと思っております。



第二仁生園

生活支援員 堤 直子

四月より第二仁生園に勤務をしています。利用者様の気持ちに寄り添う支援をしていくために、日々の会話の中で利用者の想い、願いを引き出させていけるよう努めていきたいと思っています。明るいスタッフに支えられながら、自分なりに頑張っていきたいと思ひます。



第二仁生園

管理栄養士 望月 春菜

第二仁生園に勤務して五ヶ月が経ちました。障害者施設での仕事は初めてということもあり、管理栄養士として利用者様にどのように接し、どのように支援していくべきなのかを日々考え今もまだ勉強中です。利用者様に積極的に関わっていき、少しでも健康に貢献できるように頑張っていきたいと思ひます。

感謝

平成三十年八月一日

平成三十年八月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への
ご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し、役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

ボランティア活動

・レクボランティアほがらかグループ
代表 吉田 道子 様

・レクボランティアゆずっこの会
代表 佐野 恭子 様

・北杜市 うたななま八ヶ岳 様

・北杜市 保坂 多枝子 様

・北杜市 山口 潤子 様

・北杜市 市原 彌恵子 様

・北杜市 楽謡甲斐（がくようかい） 様

・北杜市 お話サポート なの花の会 様

・北杜市 寿美浩（すみひろ）会 様

・北杜市 更生保護女性会 小泉支部 様

・北杜市 松野 康雄 様

・北杜市 山の音楽隊 様

・神奈川県

物品・金員のご寄附

・北杜市 今井 薫 様

・千葉県 湯浅 四郎 様

後援会へのご協力

・北杜市 児玉 三明 様

・北杜市 小尾 章臣 様